

ズームアップ!さかた

Zoom up

私の街さかた。あの日あの時。



12/3 酒田活性化のアイデアを提案

市立第六中学校の3年生3人が市役所を訪れ、市の活性化に関するアイデアを提言しました。「酒田活性化プロジェクト」と銘打ち、自らが検討した市内観光名所のスタンプラリー、新たな特産品・観光土産の商品開発案、ラーメンをテーマとしたイベントの開催などを、丁寧に説明しました。

市立第六中学校の3年生3人が市役所を訪れ、市の活性化に関するアイデアを提言しました。「酒田活性化プロジェクト」と銘打ち、自らが検討した市内観光名所のスタンプラリー、新たな特産品・観光土産の商品開発案、ラーメンをテーマとしたイベントの開催などを、丁寧に説明しました。



12/4 電飾の酒田大獅子がお出迎え

酒田駅前暫定駐車場にある酒田大獅子が3,600個のLED電球で飾りつけられました。

酒田大獅子のイルミネーションは1月31日(土)までの午後4時~午前0時に点灯します。



12/4 飛島の消防団に強い味方

(一社)日本損害保険協会より本市に小型動力ポンプ付軽消防自動車^{ディ}が寄贈されました。この消防自動車は女性消防団発祥の地でもある飛島に配備され、火災を防ぐ心強い味方になりそうです。



12/5 青少年育成のために

国際ソロプチミスト酒田から青少年育成のために本市に資金を寄贈いただきました。同団体からは昭和57年より毎年本市に寄贈いただいております。資金は児童図書の充実などに活用されます。



12/6 アフタヌーンティーを楽しみながら

交流ひろばで「イギリスDAY—酒田でイギリス文化にふれてみよう—」が開催されました。山形県国際交流員のダニエル・ブルックスさんを講師に迎え、参加者はイギリスの地理・気候・文化などを楽しく学びました。



12/12 女子バレーボール部が設立 Vリーグ参戦

山形県と本市が誘致した株式会社プレステージ・インターナショナルが本市を拠点とする女子バレーボール部の設立を発表しました。Vリーグの下部リーグへの参戦を目指し、4月から活動します。近い将来、V・プレミアリーグでの活躍に期待し、市民みんなで応援しましょう。

12/11 災害時、電気自動車から電気供給

本市は有限会社酒田スワンタクシーと災害時応援協定を締結しました。この協定は、本市に災害が発生し停電になった場合、避難所や救難所などに電気自動車(酒田スワンタクシー)からの電力供給をしていただくもので、初期対応など、その機動性が期待されます。





11/20 暴力の追放へ向けて

酒田警察署において、酒田市暴力追放推進協議会（会長は酒田市長）から暴力団排除宣言書が提出されました。宣言書には市内42の賛同団体名が記載され、丸山副市長が宣言書を読み上げ齋藤酒田警察署長へ手渡しました。



11/20 佐藤十弥氏の作品が寄贈

本市で活躍したデザイナーで詩人の佐藤十弥さんの作品が、市内在住の佐藤茂枝さんから本市に寄贈されました。作品は酒田大火を後世に伝える目的で制作され、十弥さんの才能が見事に結実した秀作です。



11/21 鍛え上げた技能を顕彰

第42回永年功労技能者表彰式が酒田産業会館で行われました。同表彰は、長年にわたり専門技能一筋に精励し、卓越した技能を身に付けられ、後継者の育成指導などにも尽力されている方々を、本市と酒田商工会議所が表彰するものです。



11/21 人口減少問題対策の進捗状況は

第2回酒田市人口減少問題対策本部会議が開催され、本年度の市を挙げた人口減少対策の進捗状況の確認や平成27年度の取り組みなどを協議しました。



11/21 庄内観光を世界へ発信

東洋文化研究者のアレックス・カー氏を講師に招き、公益ホールで行われた観光講演会。外国人から見た「うつくしい日本」の姿を通して、酒田や庄内にある魅力を再発見し、将来の観光と地域振興を考える機会になりました。

11/25 本間市長が復帰

入院治療により公務を離れていた本間市長が復帰しました。



12/1 農業委員会会長が決定

任期満了に伴う選挙後、最初の酒田市農業委員会総会がホテルリッチ&ガーデン酒田で開催されました。総会では、会長に五十嵐直太郎氏、会長職務代理者に佐藤好博氏、各委員会の正副委員長が決まりました。

12/3 少子化問題への対策を協議

東北公益文科大学で、市内で結婚促進、子育て支援に取り組む方々の意見交換の場である少子化総合対策懇話会が開催されました。懇話会では「未婚者の意見を聞くべき」「男性を巻き込んだ育児のための意識の醸成が必要」などの意見が出されました。

